

一般

段級

〔奥の細道〕
 出発の日の早朝、髪をおろして僧侶の着る墨染の衣に着替え、名前も惣五から僧侶風の「宗悟」と変えた。こういういきさつで、この黒髪山の句は詠まれたのだ。「衣更」の二字には曾良のこの旅にかける覚悟がこめられていて、力強く聞こえることよ

句有^く衣更^{あり}の²字、力^{ちから}有^{あり}り^ゆき^ゆゆ^ゆ。

物^{もの}惣^{そう}五^ごを^を改^{あらた}て宗^{そう}悟^ごと^とす、仍^{より}て黒^{くろ}髪^{かみ}友^{とも}山^{やま}の

旅^{たび}立^た暁^{あけ}髪^{かみ}友^{とも}を^を剃^{そり}て墨^{すみ}染^{ぞめ}に^にま^まま^まを^をか^かつ^つて

